

会員みなさんへ

第11回 地域発 『活力・発展・安心』デザイン実践交流会



グループワークの様子

「教育の協働」を進めるためのしくみづくりを考える



林 浩昭 運営委員長 (東国東地域デザイン会議会長)

近年、青少年を取り巻く様々な課題や団塊世代・高齢者の地域参加の促進等が指摘されるとともに、地域創世の取り組みに拍車がかかってきたところであり、学校や家庭、地域おける様々な取り組みの連携・協力の必要性が言われています。こうした中、県内各地で各種団体・組織や機関等の新しい取り組みが行われています。本交流会は、こうした県内各地の実践者が自主的に集い、実践事例を交流することによって大人自身の活動エネルギーを蓄えるために開催するものです。多くの方々の参加をいただき事例を基にして地域づくりを熱く語りましょう



(須股 仁美豊岡小学校校長)



(赤峰 友子川添公民館主事)



(会場から熱心な質問)



(協育ネットスタッフ)



(夜の大交流会)

第11回 地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会が2月24日(土) 国東市の梅園の里で開催されました。今回は日曜日のエクスカージョンは無く土曜日1日でしたが中身の濃ゆい大会でした。実践事例発表ではコミュニティスクール導入している学校長の発表、学校を核とした地域を取り込んでの子ども達の健全育成と見守り、学校 家庭 地域の連携のあり方、二つ目は長年公民館主事として活動されている協育ネット会員の赤峰友子さんが公民館活動における協働の仕組みと活動 ～子どもを育てる公民館と学校の協働～ と題し活動を発表して頂きました。学校と公民館一見立場が違うみたいですが少子高齢化の現在に地域がどのように連携しながら地域に安心と活力そして発展していくためには地域住民の協力が必要だと思いました。発表全てが自分の暮らす地域に当てはまることは無いのですが取り入れたい所も多く感じた実践事例でした。(協育ネット 上原) 今年は梅の開花が遅いようでした →



追加取材

川添校区公民館主事

赤峰 友子 (協育ネット3期生)

国東 梅園の里で開催された第11回地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会で公民館活動を発表して頂いた赤峰友子さん 今日実際に現地大分市川添校区公民館に取材に行ってきました。大分市東部に位置大野川沿いにあります。大分市ですが川添校区も少子高齢化が急激に進行しています。そんな中、公民館活動と学校との協働を通して学校支援、地域住民を取り込んでの高齢者の生きがい作りなど新しい取り組みにチャレンジしていました。当日は薬草料理マイスター講座の修了証授与式でしたがこの日がいいよと取材のお誘いを頂きました。公民館講座の一つですが4年前から開催月1回の講座を12回1年間続きます。来年度の開催ももう決まっています。いろんな取り組みを通じて赤嶺さんが目指すもの公民館が地域コミュニティの拠点として学校と地域を繋ぐ！それは地域の人と人を結ぶ！共助の地域作りを目指しているんだなと思いました。忙しく動き回る赤嶺さんのいきいきとした笑顔が印象的でした。(上原)



(川添校区公民から望む大銀ドーム)



(川添校区公民館)



(川添校区社協)



(公民館お助けDAY)



(赤峰 友子さん)



(受講生の料理)

今回の取材 私も薬草料理を頂きました。この講座を受講すると災害時発生後の数日を生き抜く事が出来ます。



会員さんの活動紹介

緊急取材

「パパラフ」から 「パパふらっと」へ

馬場 義之 (4期生)



今回の会員さんの活動紹介は馬場義之さん(協育ネット4期生) 皆さんもご存じと思いますが久留米市を中心としたパパサークル「パパラフ」を立ち上げ子育てパパの支援・応援をしています その馬場さんが3月末をもってパパラフの代表を退き なにやら新しい団体を作るって情報が舞い込み急遽取材に行ってきました。新しい団体の名前は「パパふらっと」コンセプトは二つ **パパがふらっとよれる場所** **パパ同士が上下関係なくフラットに繋がる** 関係を目指しているそうです。



(パパラフの活動の様子)

今回 私も「第0回 パパふらっと座談会」に参加してきました。馬場さんの6年間パパラフの代表として活動してきた事、立ち上げた団体代表を後輩に託す事の一抔の寂しさを肌で感じました。またそれ以上に新しい団体をゼロから仲間と作っていく決意表明した時の馬場さんの笑顔が印象的でした。

馬場さんから協育ネット会員の皆さんに支援してほしいこと
ターゲット層が小学校の子どもを持つ父親なので 中学生、高校生、大学生をもつ父親の意見をどんどん聞きたい。との事でした。
協育ネット広報部は引き続き取材をしていきたいと思います。



(第0回パパふらっと座談会の様子)

久留島武彦記念館 見学会報告

人と本を結ぶ読書支援プロジェクト「ゆい(結い)」

・・・日本のアンテルセンとよばれた童話作家の故郷を訪ねて・・・

わらべの館 おはなし会「はぴねす」読み聞かせ見学

記念館見学・館長 金成妍(キムソンヨン)氏 講話

金成妍館長 & 「はぴねす」メンバーとランチ交流会

2017年12月20日(水曜日) 10:30～

「久留島武彦記念館」見学会 & 講話 読み聞かせグループ「はぴねす」実演見学は21名の参加を頂きました。金成妍館長の説明は分かりやすく久留島先生の人がらにふれることができ参加されたみなさんみたいへん喜んでいました



(はぴねすの読み聞かせ)



(金成妍館長の説明)

- ・メンバーお一人々の熱意ときちんと練習された技術を見せていただきました。
- ・子どもの前だからといって手を抜くことなく練習されているのどと感じました。
- ・とても勉強になりました。たくさん、感動した研修会でした。ありがとうございました。
- ・見ごたえのある記念館だったと思います。新しい発見があり充分楽しめると思います。
- ・館長さんの説明、講話が大変わかりやすく感動しました。
- ・見学、ランチと楽しく充実した時間を過ごさせていただきました。

「見学会」に参加しての感想

- ・久留島武彦さんがこのような偉業を成し遂げておられるのを初めて知りました。
- ・久しぶりの勉強の場となりました。
- ・自分の感動が相手に伝わることに気づかされました。
- ・なによりも久留島武彦という人を詳しく知ることができてとてもよかったです。
- ・「はぴねす」さんの子どもたちの読み聞かせやわらべうたなど、とても参考になりました。
- ・図書館のあり方も勉強になりました。(「はぴねす」)実演は図書館にて開催)
- ・読み聞かせの会で武彦童話を取り入れる計画を立ててみたいと思いました。



(かねじゅうのランチ)



(久留島武彦先生)

事務局よりお知らせ

※ NPO法人 大分県協育アドバイザーネットワーク法人総会のご案内

日時 6月9日(土曜日) 14時～16時

会場 別府市男女共同参画センター あすべっぷ

※ 「協育」ネット 第1回 みんなで語ろうよ会

あなたの その活動を 聞きた～い!!

日時 7月7日(土曜日) 10時～12時終了

場所 別府市男女共同参画センター あすべっぷ

(NPO法人総会、語ろうよ会たくさんの会員の皆様の参加をお待ちしています。)

広報部よりお知らせ

参加してみませんか!?

第37回大会! 中国・四国・九州地区
生涯教育実践研究交流会

5月19～20日(土日) 開催!

福岡県立社会教育総合センター

福岡県糟屋郡篠栗町大字金出3350-2

<http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/center/>

(4月初旬よりこちらからネット申し込み出来ます)

